

令和6年度

事業計画書

2024年（令和6年）3月



公益財団法人

横浜市スポーツ協会

YOKOHAMA SPORT ASSOCIATION

I 事業方針

3年に及んだコロナ禍も社会的な終息に向い、街ににぎわいが戻り、経済社会活動も活気を帯びる中で、フィットネス市場も回復傾向を示しています。一方で、当協会においては、収入回復の進みが遅れており、世界的なエネルギー価格の高騰を始めとした物価高騰とともに課題となっています。これらの課題が組織に与える影響は大きく、横浜市のスポート振興を引き続き推進し、当協会が持続的な組織成長を遂げるためには、財源確保に向けた多彩な事業展開が求められます。

令和6年度は、この変化の激しい社会に対応すべく、当協会の事業領域の整理を行い、「みんなで横浜の well-being な未来をつむぐ」を事業ドメインコンセプト※1に掲げた、第6期中期計画をスタートさせます。本計画で掲げた、運動・健康指導力の強化と共創推進に基づく事業展開で、収益力を向上させ、その成果を持続可能なスポーツ施策へと還元し、「スポーツ都市横浜」の実現に貢献できるよう努めていきます。

同時に、横浜市の基本戦略である「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に貢献できるよう、スポーツを活用した取り組みを推進するとともに、令和11年に迎える当協会設立100周年とその先の未来を見据え、受け継がれてきたスポーツへの想いをつむいでいくための重要な1年として取り組みを進めていきます。

※1 事業ドメイン…自社が事業展開する領域。

事業ドメインを明確にすることでビジネス範囲を絞り込み、得意分野にリソースを集中、競争優位を目指します。

II 事業概要

1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号】

幅広い市民を対象とした各種競技会・大会等のスポーツを実践できる場と機会を提供することで、競技スポーツを推進していきます。

(1) スポーツ助成事業

加盟団体等が主管する各競技会・大会等の活動に対して支援・助成を行います。

事業名
第20回都市間交流スポーツ大会(開催地:京都市)
横浜市民スポーツ大会・マスターズスポーツ大会
各区交流スポーツ大会
ジュニア競技力向上事業(合同強化練習)

(2) スポーツ大会支援事業

大規模スポーツ大会の円滑な開催のため、運営組織への参画等の支援活動を行います。

大会名	主催	開催予定日	参加予定人数
2024 ワールドトライアスロン・パトトライアスロンシリーズ横浜大会	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会	5/11(土) 5/12(日)	約2,000人
2024(第2回)横浜八景島トライアスロンフェスティバル	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会	9/29(日)	約700人
横浜マラソン2024	横浜マラソン組織委員会	10/27(日)	約28,000人

(3) スポーツ大会派遣事業

鳥取県で開催される第36回全国健康福祉祭とっとり大会「ねんりんピック鳥取2024」(10/19[土]～10/22[火])への選手派遣、選手選考に必要な支援・助成を行います。

2 生涯スポーツ普及・振興事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

身近な場所で気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できる環境を整えることで、地域のスポーツ活動を推進していきます。

(1) 地域スポーツ支援事業

ア 地域へのスポーツ支援

加盟地域団体や、スポーツ推進委員、地域で活動しているスポーツ関連団体等と連携・協力し、身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができるよう、地域におけるスポーツ活動を支援します。

イ さわやかスポーツ事業

地区活動等を通じて、いつでもどこでも気軽にできる「ヨコハマさわやかスポーツ」の普及を行います。従来の普及種目を中心に、「ボッチャ」や「モルック」などを各区の普及種目に取り入れながら実施します。

(2)ウォーキング事業

子どもから高齢者まで、楽しく健康的に体を動かすことができるよう、ウォーキング事業等を開催します。

3 健康・体力づくり推進事業【定款第4条第1項第1号、第3号、4号、5号】

心身両面の健康保持のため、ライフステージに応じたスポーツ活動や健康づくりのための取組を進めます。

(1)子どものスポーツ推進事業

ア 子どものスポーツ習慣化支援事業

小学校等において、学校保健委員会などを通じて、保護者、地域人材等と協働し、地域とともに健康・体力づくりや運動の習慣化につながる支援を行います。

イ はつらつキンダー事業

運動・遊びを通じて体を動かす楽しさを伝える中で、幼児期に必要な多様な動きの習得や生涯にわたってスポーツに親しむための基盤づくりにつながる事業を実施します。

ウ スポーツ少年団事業

市内のスポーツ少年団の普及と活動の活性化をすすめながら、スポーツを通じた青少年の心身の健全な育成と、生涯スポーツの普及振興を図ります。

エ こどもマリンスクール事業

「帆船日本丸」での宿泊訓練など、日常とは異なる集団生活による船員活動体験や海や船に関する学習を通じ、「やさしく、強い『はまっこ』」を育てます。

オ 子どもスポーツ教室事業

子どもたちが、体を動かすことを好きになるスポーツ教室を実施します。

(2)健康づくり支援事業

ア 健康体力づくり派遣指導事業

成人の健康づくり、介護予防、リハビリ教室など、地域の依頼に応じて指導者を派遣します。

イ ウェルネスプログラムサービス事業

関節や筋肉等のコンディションを整えてアクティブな生活を送ることができるよう、リハビリテーション現場のノウハウをもとに開発した、「YSA ジョイウェルコンセプト」を活用し、個人レッスン・グループレッスンを行います。

ウ 健康経営支援事業

働く世代の健康づくりを支援するため、プログラム提案や専門家による派遣指導、企業運動会の開催などを通じて、健康経営に取り組む企業や団体のサポートを行います。

(3)企画事業

ア コンサル事業

当協会の実績を活かし、スポーツ施設運営に関するサポートの他、スポーツイベントの安定的な運営支援として、主催団体・チームと当協会の関連団体・企業とのマッチングを進めていきます。

また、横浜 BUNTAI で開催される大規模な大会等について、成功に向けた支援を行います。

イ PFI 関連事業

横浜 BUNTAI の開業（2024 年 4 月）に伴い、イベントセールス業務や体育備品・駐車場機器の保守・修繕業務を担い、施設の安定的な運営を目指します。また、すでに開館しており、横浜 BUNTAI のサブアリーナである横浜武道館では、市民の利用から興行まで幅広いニーズに合わせた施設運営を引き続き進めます。

ウ 旧市庁舎街区活用事業

2026 年 4 月の開業を目指し、クリニックとフィットネスジムが併設された施設の設計および提供サービス等の検討を進めていきます。

エ 広報マーケティング事業

企業向けの健康経営プログラムサービスをはじめ、新規ビジネス獲得に向けた協会リソースのプロモーションとして、公式ウェブサイトのリニューアルを行います。同時に、加盟団体や既存事業の広報 PR 強化を行います。

4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第 4 条第 1 項第 1 号、第 4 号】

スポーツ指導者・ボランティアの養成を通じ、市民が運動・スポーツに対する正しい知識や技術を身に付けられる環境づくりを行います。

(1)指導者養成事業

ア スポーツ人材養成・活用事業

身近な地域でスポーツ振興のために活動できるボランティアや指導者を養成するため、「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」を開催します。また、活動しているスポーツ人材を支援するため、研修会の開催や活動機会の情報提供、スポーツ補償制度の案内を行います。

イ 指導者技術向上事業

競技スポーツの指導技術、競技技術、審判技術などの向上を目的に、加盟競技団体・加盟地域団体が開催する研修会等に、経費の一部を助成します。

(2)スポーツボランティアセンター運営事業

横浜市スポーツボランティアセンターを通じ、スポーツイベント等のボランティアの募集や研修等の人材育成を行い、市民が積極的・自発的に「ささえるスポーツ」に関わることができる体制作りや支援を行います。

5 スポーツ情報の収集・提供と調査研究【定款第4条第1項第2号】

スポーツ情報の発信やスポーツに関する調査を通じて、スポーツを「知る」機会を提供します。

(1)スポーツ情報サイト運営事業

横浜市内の最新のスポーツ・レクリエーション情報を幅広く収集し、スポーツ情報サイト「ハマスポ」やSNS等を活用して、個人・地域でのスポーツ活動からトップスポーツまで多様なスポーツに関する情報を発信します。

6 インクルーシブスポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

障害の有無等に関わらず、すべての人がスポーツに親しむことができる環境を整備します。

(1)インクルーシブスポーツ推進事業

ア インクルーシブスポーツ推進事業

障害の有無や年齢、性別、国籍等を問わず参加できる大会・イベントの開催や支援を行うとともに、関係機関・団体と連携することで、誰もがともに楽しめるインクルーシブスポーツを普及・啓発します。また、各区においてインクルーシブスポーツの体験機会を提供します。

イ パラスポーツ事業

パラスポーツ競技を普及啓発するため、加盟競技団体が開催する大会・体験会等に、経費の一部を助成します。

ウ ゆるスポーツ活用事業(スポーツ共創事業)

「ゆるスポーツ」を活用し、小学校での授業やワークショップなどを通じて、スポーツを共創する機会を提供します。

7 スポーツ団体育成・支援等事業【定款第4条第1項第1号、第5条第1項第2号】

スポーツに関わる団体等を支援することで、横浜のスポーツの振興をはかります。

(1)顕彰事業

ア 横浜スポーツ表彰事業

体育・スポーツの普及振興に顕著な功績のあったもの、また、著名な大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰します。

イ スポーツ普及功労賞事業

加盟地域団体構成員で、地域においてスポーツの普及振興やスポーツクラブ育成のために寄与している個人に対し、横浜スポーツ普及功労賞を授与します。

ウ 新春横浜スポーツ人の集い

スポーツ分野で活躍・功労のあった方々やスポーツ関係者との交流促進を図り、スポーツ振興に向かつて機運を高めるため、「新春横浜スポーツ人の集い」を開催します。

(2) 団体支援事業

加盟団体の組織運営や各団体が自主的に実施するスポーツの普及・振興事業に係る経費に対して助成金を交付します。

(3) 来浜事業

横浜市少年自然の家が設置されている群馬県昭和村及び静岡県南伊豆町の小学校を対象とし、児童を横浜へ招待する事業を実施します。

8 スポーツ施設の運営事業【定款第4条第1項第5号、第5条】

施設の安全・安心な管理・運営を通して、スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる「場・機会」を提供します。

◆指定管理施設(記載のない施設の指定管理期間:令和9年3月31日まで)	
横浜市スポーツセンター(12施設)	
横浜市鶴見スポーツセンター	横浜市中スポーツセンター
横浜市港南スポーツセンター	横浜市旭スポーツセンター
横浜市磯子スポーツセンター	横浜市戸塚スポーツセンター
横浜市栄スポーツセンター	横浜市泉スポーツセンター
横浜市金沢スポーツセンター (天井工事等のため令和6年5月下旬から休館予定)	横浜市緑スポーツセンター (天井工事等完了のため令和6年4月9日から再開予定)
横浜市都筑スポーツセンター (天井工事等のため令和6年6月から休館予定)	横浜市瀬谷スポーツセンター (天井工事等のため令和6年6月から一部休館及び全館休館予定)
横浜市栄公会堂	
横浜市平沼記念体育館	
横浜市青少年野外活動センター(3施設)	
横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター	横浜市くろがね青少年野外活動センター
横浜市こども自然公園青少年野外活動センター	
横浜市少年自然の家(2施設)(指定管理期間:令和11年3月31日まで)	
横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園	横浜市少年自然の家赤城林間学園
横浜国際プール	
新横浜公園 (日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク、北側園地有料施設・無料施設)	
三ツ沢公園 (ニッパツ三ツ沢球技場、三ツ沢公園陸上競技場、補助陸上競技場、馬術練習場)	
横浜市スポーツ医科学センター(指定管理期間:令和8年3月31日まで) (天井工事のため令和6年4月から令和7年2月末まで小アリーナ・トレーニング室等一部休止予定)	

◆その他施設		
横浜武道館（管理期間:令和21年3月31日まで）		
横浜 BUNTAI（管理期間:令和21年3月31日まで）		
横浜銀行アイスアリーナ		
横浜市鶴見川漕艇場		
横浜プールセンター（営業休止）		
テニスガーデン(3施設)		
根岸テニスガーデン	緑テニスガーデン	泉中央テニスガーデン

地域スポーツ活動の核となる区スポーツセンター、協会所有施設である横浜銀行アイスアリーナなど、31施設の管理運営を行います。引き続き、安全・安心を第一にした運営を行います。

なお、金沢スポーツセンター、都筑スポーツセンター、瀬谷スポーツセンターの各施設については、天井改修工事等により一定期間の休館を予定しており、スポーツ医科学センターでも小アリーナとトレーニングルームの一部休止を予定しています。また、横浜プールセンターは施設の老朽化のため、令和3年度より営業を休止しています。

9 その他事業

(1)横浜子どもスポーツ基金【定款第4条第1項第1号、第5号】

寄付を原資とした「横浜子どもスポーツ基金」を運用し、スポーツを通じて、障害のある子どもたち等を支援・援助することを目的とした事業への支援活動（助成等）を行います。

(2)賛助会員事業【定款第4条第1項第6号、第5条第1項第2号】

当協会が実施する各種事業を推進していくための財源として活用するため、協会の理念やそれに基づくさまざまな活動に賛同していただける個人・団体からの寄付金を賛助会費として募ります。

(3)新横浜駐車場の運営【定款第5条第1項第2号】

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場の運営を行います。

加盟団体一覧

◆競技団体(52 団体)

横浜野球協会	横浜市体操協会	NPO 法人横浜市ボート協会
横浜野球連盟	横浜市ホッケー協会	横浜市太極拳協会
横浜市テニス協会	横浜市バドミントン協会	横浜市少林寺拳法連盟
NPO 法人横浜ソフトテニス協会	横浜バスケットボール協会	横浜市ゴルフ協会
(一社)横浜水泳協会	NPO 法人横浜市馬術協会	横浜アイスホッケー連盟
横浜市卓球協会	横浜市剣道連盟	横浜市インディアカ協会
横浜市弓道協会	横浜市アマチュアボクシング協会	横浜市綱引連盟
(一社)横浜サッカー協会	横浜市レスリング協会	横浜市ダンススポーツ連盟
(一社)横浜市ラグビーフットボール協会	横浜市クレー射撃協会	横浜市合気道連盟
(一社)横浜市陸上競技協会	横浜市ライフル射撃協会	横浜市スポーツチャンバラ協会
横浜市相撲連盟	横浜市ウエイトリフティング協会	横浜市日本拳法連盟
横浜ハンドボール協会	横浜市なぎなた連盟	横浜市バトン協会
横浜市山岳協会	(一社)横浜市アーチェリー協会とみどりの会	横浜市トライアスロン協会
横浜市スキー協会	横浜市ボウリング協会	横浜市パワーリフティング協会
横浜バレーボール協会	横浜市空手道連盟	横浜市グラウンド・ゴルフ協会
横浜市柔道協会	横浜アメリカンフットボール協会	横浜市ターゲット・バードゴルフ協会
横浜市ヨット連盟	横浜市カヌー協会	
横浜市ソフトボール協会	横浜市ゲートボール連合	

◆学校団体(3 団体)

横浜市立小学校体育研究会	横浜市中学校体育連盟	横浜地区高等学校体育連盟
--------------	------------	--------------

◆地域団体(18 団体)

鶴見区スポーツ協会	保土ヶ谷区スポーツ協会	青葉区スポーツ協会
神奈川区スポーツ協会	旭区スポーツ協会	都筑区スポーツ協会
西区スポーツ協会	磯子区スポーツ協会	戸塚区スポーツ協会
中区スポーツ協会	金沢区スポーツ協会	栄区スポーツ協会
南区スポーツ協会	港北区スポーツ協会	泉区スポーツ協会
港南区スポーツ協会	緑区スポーツ協会	瀬谷区スポーツ協会

◆スポーツ団体(1 団体)

横浜市レクリエーション連合

公益財団法人横浜市スポーツ協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町六丁目 81 番地

ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL 045-640-0011(代表)

FAX 045-640-0021

URL <https://www3.yspc.or.jp/>